

## 持続可能な市街地の再生

### 【概 要】

人口減少・少子高齢化、モータリゼーションの進展などにより、旧来の地域構造が大きく変容し、日常生活空間も変質しつつある。その結果、中心市街地をはじめ各市街地の生活利便性の低下が顕著となり、低モビリティの高齢者世帯などは日常生活にも支障を来し始めている。

そこで、「持続可能な市街地の再生」を目的に、視点や手法の異なる研究分野の専門家と自治体で実際にこうした施策の推進に関わる実務者の参画による「市街地再生研究会」を組織し、市街地再生に関連する課題・施策の検討などを題材に情報交換、検討を行う。

研究会での検討結果や活動内容などをプロジェクトの全体報告会やウェブサイトなどで広く公表し、また研究成果については学会などでも研究報告を行う。

【キーワード】 中心市街地、市街地、交通結節、店舗・施設立地、サステナビリティ

【参加メンバー】 ※中心メンバー その他は研究会参加予定者

〔学部内〕 山下博樹・地域政策学科・准教授※

藤井 正・地域政策学科・教授※

〔学部外〕 福山 敬・工学部・社会開発システム工学科・教授※

【計 画】 1年目：市街地再生研究会設置、参加自治体の地域課題の確認、個別研究成果の公表  
2年目：地域課題に対応した施策の検証と改善策の検討、個別研究成果の公表など  
3年目：個別研究成果の公表と市街地再生をテーマとしたシンポジウムの開催など

【地域連携先(予定)】 (自治体・団体など)

鳥取市 中心市街地整備課、都市企画課、中山間地域振興課、兵庫県新温泉町など